

オプアウト文書

研究課題名 「臨床実習でのオンライン地域診断において、医学生は何をどのように学んだのか？—リアリストアプローチを用いたプログラム評価研究—」

研究グループ名 慶應義塾大学医学部医学教育統轄センター

研究責任者 春田淳志

研究機関名 慶應義塾大学医学部

(所属) 医学教育統轄センター

医学教育統轄センターではより教育的な臨床実習カリキュラムのあり方について検討しています。そこで、COVID-19 の流行に伴いオンライン教育を取り入れた地域診断の教育プログラムを受けた学生がどのように地域との関わりを学習したのかを明らかにすることで、地域診断の教育プログラムを評価し、未だEvidenceが少ない地域診断の教育プログラムの知見を構築したいと考え、本研究を行うことと、致しました。

本研究は臨床実習中の皆さんの反応やレポート課題及び、地域診断の評価を用いて実施します。研究協力に同意できない場合も、成績に影響することはありません。尚、本研究の実施について、医学部倫理委員会の承認および病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

1 対象となる方

2020 年 8 月 1 日～2021 年 12 月 31 までに総合診療科の臨床実習に参加した慶應義塾大学医学部の学生

2 研究課題名

承認番号

研究課題名 「臨床実習でのオンライン地域診断において、医学生は何をどのように学んだのか？—リアリストアプローチを用いたプログラム評価研究—」

3 研究実施機関

4 本研究の意義、目的、方法

1) 本研究の意義

オンライン地域診断の教育プログラムにおいて医学生が地域と医療の関係について、どのように理解を深めたかを明らかにすることで、今後のよりよいカリキュラム開発・評価に活用できると期待されます。

2) 目的

オンライン地域診断プログラムに参加した医学生が、どのようなメカニズムで、どのような学習成果を獲得したのかについて明らかにすることです。

3) 方法

オンライン地域診断プログラムでやり取りをした医学生の反応と提出したレポート課題を質的研究法にて分析を行います。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2024年3月31日

7 プライバシーの保護について

皆さまから得られたデータについては、名前を削除した後に分析をするため、個人が特定されることはありませんが、得られた情報は厳重に管理します。また、研究終了後、データを破棄する際は、紙媒体のものは裁断して廃棄、電子媒体のものは完全に消去いたします。本研究の結果は、学術集会や学会誌への投稿を予定していますが、その際にも個人が特定されることはありません。本研究を実施するための研究資金は受けておらず、開示すべき利益相反はありません。

8. 同意について

本研究に同意できない場合は、下記へご連絡ください。同意できない場合も、授業に参加できない等の不利益を被ることはありません。データの分析開始後は、名前を削除した後に分析をするため、撤回するのが困難となりますこと、ご了承ください。

9. 研究についての情報共有

本研究については、慶應義塾大学医学部医学教育統轄センターホームページをご覧ください。

<https://www.med.keio.ac.jp/education/medical-education-center/index.html>

10. お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人(ご本人より本研究に関する委任を受けた方など)より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学医学部 医学教育統轄センター

住所:東京都新宿区信濃町 35

電話:03-5363-3514

研究責任者・担当者:春田淳志